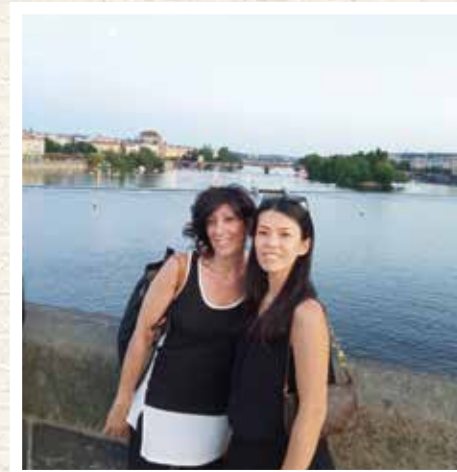


藤原 佳代さん (Janice)
丸山16回生
Eastern Washington Universityの卒業式

「佳代は世界人だね」とよく言われます。通っていた高校の代表としてアメリカに短期留学し、短大時代にはオーストラリアに短期留学、20歳でワシントン州の州立大学に編入し、Communication Studiesを専攻しました。留学生としては珍しく寮のリーダーやオフィスワーカー等、寮の仕事をしたり、基礎英語クラスの教授の依頼で、単位を取るのに苦戦していたアメリカ人生徒のTutorとしてのボランティアもしていました。常にアメリカ人の友人達と寮で暮らし働き、本当に自立するとはどういうことかを学ばせてもらったこ



旅行が大好きでこれまでに約50カ国を探訪
写真はチェコのプラハで友人との一枚

とは、甘やかされて育った私にとって、学校の勉強よりも貴重な経験でした。学部首席の一人として卒業し、留学生の1%しか取れないと言われていたH1ビザ(就労ビザ)をカリフォルニアの日系企業を通して取得し、最終的にはグリーンカードも取得しました。その後、アメリカ陸軍のマーケティング部に所属し、兵士や家族向けに宣伝をしたいアメリカの大企業と日々コミュニケーションを取ることで、ビジネスにおけるたくさんのことを学びました。その頃には、私を日本人と見る同僚はほとんどいませんでした。後に日本で輸出入のマネージャーというやりがいのある仕事もしましたが、初めてイタリアを訪れた際に「ここに住む」と運命を感じて移住を決めました。現在は「High Five!」というGrapeSEEDカリキュラムで英語を教える学校を始めて2年目になります。(下記に関連記事)

GrapeSEEDで学ぶメリットは、ネイティブと同じプロセス(聞く、話す、読む、書くの順番)で英語を学ぶことです。英語は小さい頃から聞くことが大切であり、GrapeSEEDでは、まず正しい発音や丁寧な表現が自然に身に付きます。しっかりと授業を受け、自宅でもREP学習を進めれば、脳内の第一言語とは



別の領域に第二言語として英語の言葉や表現が蓄積されていき、文章内に出てくる新しい言葉を見たり聞いたりした時に脳内でマッチングされ、発音も意味も自然と理解できることが増えていきます。

バイリンガル教育を受けるメリットは多々ありますが、経験上、3ヶ国語目以降の言語習得は格段に楽です。「うちの息子には英語の才能がない」とおっしゃる方がいますが、その子に合った別の言語で12歳までにバイリンガル脳を作れば、英語も話しやすくなり、モノリンガル脳から抜け出せます。とはいえ英語はまだ必須なので、親は英語を辞めさせるのではなく、続けやすくしてあげるべきだと思います。GrapeSEEDほどのメソッドは見たことがないので、REPをコツコツ続けてほしいですね。「皆同じ」という日本の社会では、バイリンガル教育を受ける子供達が自立してしまうこともあると思います。少し人と違うと、悪いことではないのに本人も直そうとしたり、親が怒ったりもしますね。私の両親は甘かったと言われたらそれまでですが、特に母が「佳代は佳代」と育ててくれたので、今の自分があると思います。私をどこでも生きて行ける世界人に育ててくれた両親と明泉の先生方に、感謝しています。

Bible
verse

すなわち、イエス・キリストを信じる信仰による神の義であって、それはすべての人に与えられ、何の差別もありません。すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず、ただ、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、悔いなしに義と認められるのです。ローマ人への手紙 3章22-24節

新年度を迎えて

園長
ダニエル・ファンガー



明泉学園の54年目がスタートし、幼稚園では、新たに400名ほどの可愛い新園児を迎え入れました。子供は、一人一人が神様のカタチに創造されたもの、神様からの尊い贈り物です。そのような子供達と日々接しながら仕事ができることは、特権だと考えています。今年度も、天の神様の導きと守りを仰ぎながら、神様にも保護者の皆様にも喜ばれる仕事ができるよう、教職員一同、励んでまいりたいと考えております。

幼児教育の大切さ／学園設立の理念

私は、常日頃から園の教職員に、幼児教育の仕事は数ある職業の中で最も重要な仕事のひとつであると伝えています。幼児期の教育は、子供達の人生の土台を築くもの、子供達の生涯を形成するものです。明泉幼稚園の創立に携わった理事達は、「子供達に最高の教育を与えたい」という夢と理念を持っていました。そこから生まれたのが、「まこと」、「みどり」、「ことば」の3本柱です。子供がしっかりした心を持つように育み、幼児期の成長に有意義な体験ができる豊かな自然環境を備え、すべての教育の基本である「ことば」の教育に力を注ぐということになりました。

子供達へ最高の宝を！

子供に最高のものを与えたいというのは、すべての親の願うところでしょう。子供の人生を最も大きく左右する幼児期の教育は、特に大切であることは言うまでもありません。園では、今も創立理事の夢と理念を追い求め、常に「自分の子供だったらどのような教育を受けさせたいか」を考えながら、努力を続けております。それは、「ことば」などの知識、健やかな身体、豊かな体験のすべての面においてです。

そして、何よりも大切にしていること、開園当初から変わらないことは、聖書に基づいた心の教育です。学園の基本方針には、「真理と正義を希求し、神を敬い、人を愛する健全な人格の形成を目指す」とあります。そのような

人となって初めて、本人も家族も幸せになると信じています。また、これは個人的な想いになりますが、園に通っているすべての子供達が、「天国の希望」を持ってほしいと心から願っています。それこそが最高の「宝」であると信じています。

ビジョン・子供達の未来像

教育には様々な側面がありますが、子供達の人間としての自立と幸せ、将来社会で生き抜くことができる力が備わるようになることが最大のポイントではないでしょうか？これまでの時代は、学力を最重要視する傾向がありましたが、近年は、「非認知能力」や「人間力」に注目が集まるようになっていきます。それは、学力試験で測られる頭の知識ではなく、心の態度や人間性のことであり、それこそ明泉幼稚園が創立当初から重要視していたものではないかと思います。

明泉学園のこれまでの教育目標や基本方針は変わらなく、今後は明泉学園の教育で目指している人間像を園の教職員と保護者の方々により明確に示し、全員でそのビジョン(将来実現したい姿)を見据えながら、日々の教育に励みたいと考えています。

子供達が成人するまでに実現したい姿や、15年先、20年先に本当に大事になるのはどんな資質なのかについて、考えを巡らせております。人それぞれに様々な意見があると思いますが、個人的には次のポイントがとても大切ではないかと考えます。

- ① まこと Truth & Integrity
神様の前で正しく生きること
- ② 慈しみ Love & Compassion
心からの思いやり、隣人を愛すること
- ③ ことば Language & Expression
コミュニケーション能力、文章力、表現力
- ④ 自発性 Initiative & Self-Motivation
自分で考える力、行動を起こす力
- ⑤ 精神力 Mental strength & Perseverance
困難に屈しない精神力、忍耐力、根性
- ⑥ 希望と平安 Hope & Peace
神様に愛されていることを知り、天国の希望を持つこと

今の子供達が社会人になった時には、AI(人工知能)が社会や生活の隅々まで浸透し、今ある職業の半数以上はなくなっていると言われています。ですが、上記の資質を持つて育った子供は、社会や働き方がどんなに変化しても柔軟に適応でき、社会においても職場においても大切にされる人材となるでしょう。今後は、明泉で掲げる「子供の未来像」について、さらに協議を深め、学園としての明確なビジョンを示せるようにしたいと考えております。

今年度も、保護者の皆様が学園に寄せて下さっている期待に応えることができるよう、子供達が充実した楽しい一年を過ごせるように、誠心誠意努めてまいります。これまで同様、皆様には、ご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。



新ホールで祝った門出の日

皆様のご支援により
完成した「フレンズスクエア」。
3月には卒園式卒業式を執り行い、
新しいホールに
子供達や家族の笑顔が溢れました。

EU加盟国唯一の GrapeSEED 導入校として

「High Five!」では、スコットランド、イギリス、カナダ、ザンビア出身の先生達がGrapeSEEDを担当し、現在60人の生徒中50人がGrapeSEEDで英語を学んでいます。イタリアには週に何度も通って英語を習う習慣がないので、まだスタートアップの段階です。イタリアの子供達は日本で言う落ち着いた子が多いのですが、話すことが好きな子供が多いので、成果ははっきり見えます。GrapeSEEDは自然と異文化の授業にもなっていて、イタリア人にも興味深いメソッドです。今年からはソフトスキル※のコースやコーチング等、言語と同じくらい重要な人間力を付ける機会を与え、「子供を世界人に育てる学校」を目指します。どこでも生きて行ける世界人に育てることは、いつどこで何が起きるかわからない今の時代、一番大事だと考えているからです。自分が幸せと思えることを目標に持つと達成しやすくなり、幸福度も増すので、個人の目標も尊重します。

※ソフトスキル=コミュニケーションやリーダーシップ等のスキル



留学・就職で失敗したくない方、本格的に世界人になりたい方へのコンサルティングを行っています。また、海外に長期滞在したい方を含め、世界にご興味がある方は、info@highfive-english.itまでご連絡ください。将来的には、明泉でGrapeSEEDを学んでいるお子さんがイタリアに来てイタリア人の子供達と一緒にGrapeSEEDの英語授業を受けられるような機会も企画したいと考えています。



発行者より：明泉学園ニュースレター番号は、毎年4月15日前後に発行しておりますが、今回は新型コロナウイルス感染拡大に伴う行事等変更を受け内容を再検討したことから、大幅に遅れて5月の発行となりました。お待ちいただいた皆様にお詫言申し上げます。

発行日：2020年5月15日 発行：宮城明泉学園 www.meyсен.ac.jp

Friends Newsletterは、カンガルークラブからハイスクール、同窓生などに関するニュースをお届けする学園ニュースレターで、明泉サイトでも公開しています。



"All In This Together"

困難を乗り越えよう

新年度を迎え、本来なら春の様々な行事で賑わっているところですが、今年は新型コロナウイルスの影響で多くの活動や行事を中止しています。しかし、感染拡大は必ず終息する時が来ます。ですから、今は感染しないこと、感染を拡大させないことを考えながら、できる限りの運動や学習に取り組んでください。確かに、自分の力ではどうすることもできないことはあります。しかし、そのことをいくら悩んでも解決には至りません。大切なのは、このような状況でも神様を信頼し、不安にならず、でも対策はしっかり立て、自分のやるべきことに集中することです。今この時間も大切に、毎日を過ごしてください。

保護者の皆様、明泉学園のみならず、日本全体、世界全体が、今、前例のない事態に直面しております。子供達にとっては、今この瞬間も、失うことのできない重要な時間であることを考えると、感染のリスクはゼロではありませんが、園として子供達にできる限りの教育活動を提供するために、園長、副園長を含め教職員一同、日々試行錯誤しながら今後も状況に応じて様々な対応を検討してまいります。

保護者の皆様にも、授業や保育について重ねて変更をお願いすることになるかもしれませんが、その場合には、その都度お知らせいたしますので、今後の園からのお知らせをよくご確認ください。園では、感染のリスクを考慮しつつも、心身ともに健康な子供達の成長のために何が一番良いことなのか、神の知恵を求めつつ心を一つにして取り組んでまいりたいと考えております。引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



宮城明泉学園 理事長
ジャン・ブローマン

オンライン授業を開始しました



コロナウイルス感染拡大防止のため、幼稚園からハイスクールまで休園となってしまうなか、園児・生徒の皆さんに少しでも先生達の声や園の様子を届けたり、また、英語に触れる時間を持っていただければと、4月から録画によるオンライン授業を開始しました。動画撮影や編集が初めての先生達も日々追うことに慣れ、子供達の喜び姿を思い描きながら制作に励んでいますので、ぜひ楽しくご覧ください。

編集



撮影



新任のご挨拶



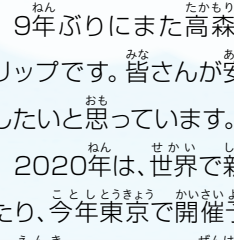
英語部副園長
ジャンセン先生

こんにちは！私は明泉で英語教師とプリミアスクールの仕事として働いてこの4月で17年目になりますが、このたび英語部副園長に着任することとなりました。2020年度が子供達の英語学習と人格形成において、たくさんの機会とチャレンジ、そして楽しい経験に満ちた一年になるよう、精一杯努めてまいります。園で私を見かけたら、ぜひお気軽にお声がけください。



高森プリミアスクール主事
ターシャ先生

私は14年前に教育分野でのキャリアをスタートさせ、4年前に明泉学園で英語教師となり、昨年度はトレーナーとしてのキャリアも積みました。新年度より主事として高森プリミアスクールのさらなる教育発展を率いながら、子供達や保護者の方々とともに楽しく過ごしてまいりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



高森 英語部主事
フィリップ先生

9年ぶりにまた高森で勤務することになりましたフィリップです。皆さんが安全で安心して楽しく通える場所になりたいと思っています。2020年は、世界で新型コロナウイルスの感染が拡大したり、今年東京で開催予定だったオリンピックが史上初めて延期されたりと、前半は少し残念な年になってしまいましたが、園ではお友達や先生と楽しい思い出がたくさんできる一年となるよう頑張りたいです。よろしくお願いします。

体育専任の先生をお迎えしました

明泉では、歩く、走る、跳ぶなど、将来の運動能力の基礎となる基本的な動きを幼児期にしっかりと身につけることができる独自の運動カリキュラムを開発し、これまでカワイ体育教室の協力をいただきながら取り組んでまいりましたが、この活動をさらに充実させるために、各キャンパス1名ずつ、専任の体育教師を明泉の職員としてお迎えすることになりました。

主に、鈴木翔先生には丸山キャンパス、吉田瑞恵先生には高森キャンパスを担当していただきますが、保育活動の体育指導だけでなく、チャレンジコース、毎日の10分間運動カリキュラム、また課外体育教室を含め、明泉としての一貫した理念に基づいて、子供達にとって効果的な運動活動が展開できるようにご指導いただきます。どうぞ楽しみにしていてください。



鈴木 翔 先生

子供達へ
みなさんこんにちは！ あたらしい
たいいくきょうしつ「しょうせんせいです！」
えがお「ここにこ」、
げんき「もりもり」がんばりましょう！
保護者の皆様へ
2020年度、体育指導を担当します「鈴木 翔」と申します。「こころ」が動いて「からだ」が動く！
健やかにたくましく、子供達の背中を押してまいります。



吉田 瑞恵 先生

2月より体育担当となりました吉田瑞恵です。前職では、スポーツクラブのインストラクターとして赤ちゃんから大人まで幅広く指導してきました。今までの経験を活かし、園児の皆さんに「楽しい体育」を指導していけたらと思っています。明泉幼稚園が体育指導でも高い評価を得られるよう頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。



子供達の未来は地域の未来

去る1月24日、明泉の留学プログラムをご支援いただいている賛同企業や、教育活動・環境整備に必要な備品や資機材、サービスをご提供くださっている企業の方々等をお迎えし、「地域ふれあいの集い」を開催しました。2015年の初開催から5回目となるこの集いでは、これまでのご支援に対する感謝の幅の贈呈、アメリカ長期留学を終えて帰国した若月達さん（高森40期生 Colleen）のスピーチを行ったほか、異業種間交流の場としてご来場の方々が歓談する輪ができていました。子供達の未来は地域の未来。地域の皆様とともに、希望と活力に満ちた明泉のコミュニティづくりをこれからも進めてまいります。



第5回 地域ふれあいの集い



明泉「Heart & Hands」 2019年度ボランティア活動報告会を開催



去る2月27日、2019年4月から2020年1月までの間に5回以上もしくは10時間以上ボランティア活動にご参加いただいた方をお招きし、活動報告会を開催いたしました。2019年度の明泉ボランティア活動には、両園合わせて780名が参加し、活動時間は2,100時間にのびました。幼稚園やプリミアスクール、フレンドクラブの行事や教材準備において、大変多くの保護者の方々が協力いただきましたことに、あらためて心から感謝申し上げます。新年度が始まり、引き続きお力をお借りできればと考えておりますので、ぜひ一緒に子供達の教育や園生活を支えていただけますと幸いです。



丸山の新ホール棟 「フレンズ・スクエア」が完成

一昨年に丸山のホール新築を決定し、学園ニュースレターでもコンセプトや工事の進捗をお知らせしてまいりましたが、2月に無事完成の日を迎えました。3月には、新型コロナウイルスの感染拡大が心配される中ではありましたが、丸山の年長・K5の卒園式、フレンドクラブ6年生・ハイスクールの卒業式を新ホールで執り行うことができました。保護者の皆様のご協力と、ご寄付くださいました企業・個人の方々に、心より感謝申し上げます。面積を大幅に広げ、安全性や音響・照明効果も高めたこのホールで、のびのびと活動し成長していく子供達を保護者の皆様や地域の方々と一緒に支えてまいります。



ホール



ラウンジ

